

畜産とくトク情報

平成21年10月9日
(通算第105号)
問い合わせ先
長野県庁園芸畜産課
電話 026-235-7232



サイロ作業時の事故を防止しましょう！

飼料作物をサイレージ調製すると、サイロ内で嫌気発酵が進み、多量の一酸化炭素(CO) 二酸化炭素(CO₂) 二酸化窒素(NO₂)が発生するため酸素欠乏状態になります。

～サイロ詰め込み時の注意点～

<原料詰め込み後1日以内にサイロに入る場合>
ブローヤや扇風機で風を送ることや、原料を再度投入するなど、空気を十分入れ換える
地下式サイロの場合は、特に入念に行う。

ガス濃度はサイロ
下部ほど高い！

～サイロ開封時、取り出し時の注意点～

サイロに入る場合は、家族に知らせる。
サイロ内にロウソクを下ろし、火が消える場合は十分送風する。
ハシゴを用い静かに入る(飛び降り厳禁)
作業中に動悸・息切れ・めまい等異常を感じたら、作業を中止する。
サイロ内で作業者が倒れたら、119番し、近隣に助けを求める。
また、サイロ内に十分空気を送り命綱をつけて救助する。発見者が決して不用意にサイロに入らない。
気密サイロのハッチを開ける場合は、サイロガスが突出し失神する恐れがある。
異常ガスを検知したら空気を十分置換する。

日頃から、家族とサイロガスの危険と対策について十分話し合っておくことが大切です。

～各種サイロガス濃度と危険度～

区分	性状	サイロ内濃度と危険性
酸素	空気中には21%含む。 18%以上は安全。	16%以下で頭痛、12%以下でめまい、吐き気。 10%以下で意識不明、8%で昏睡状態。
一酸化炭素		0.02%で頭痛、吐き気。0.05%で吐き気等。 0.1%で呼吸困難。0.2%で失神死亡。
二酸化炭素	空気中に0.03%含む。 無色無臭で空気より重い。	4%で吐き気。5～6%でロウソクの灯が消える。 8～10%で意識が消失。
二酸化窒素	赤褐色で刺激臭有り。 空気より重い。	5ppmで特異臭。 100ppmでは30分以内で致命的となる。

「生乳生産管理チェックシート」を 必ず記帳しましょう！

～チェックシートを記帳する目的～

消費者の信頼の確保

生乳生産に関する作業内容について記帳を行い、「日々、衛生的で安全な生乳を出荷している」ことを再確認することで、消費者や取引先の皆様に「安全」と「安心」を届けることが出来ます。

酪農経営の保全

全ての酪農家に配布されている「生乳生産管理チェックシート」に酪農家自らが記帳することで、万が一、乳質事故が発生した場合に、酪農家の皆様を守るものになります。

～酪農家が行う記帳作業と第3者による記帳内容の確認～

<酪農家が毎日記帳するもの>

ミルカー、バルククーラーの洗浄・消毒実施確認記録
バルククーラー乳温記録
出荷乳量・生乳出荷（廃棄）頭数記録

<酪農家はその都度記帳するもの>

動物用医薬品の投薬記録
農薬使用記録
飼料給与記録
資材交換（洗浄・殺菌剤・ディッピング剤）
資材交換（上記 以外）
牛舎消毒及び駆除剤等使用記録
肥料使用記録

印：ポジティブリスト制度に対応するために最低限必要な項目

<酪農家が年間1回記帳するもの>

家畜排せつ物の発生量等に関する記録



第3者の検証

J A、県などによる取り組み状況の確認
取り組み状況に対する改善・指導

生乳の安全・安心に係る消費者の信頼の確保

(参考 URL http://www.dairy.co.jp/archive/seisanq_a.html#1)